

神無月(October)の校長 自己の進路を見つめる10月!! (R2.10.31)

いよいよ3年生は、10月16日から例年より1ヶ月遅れの就職試験が開始しました。進学関係の推薦・AO等の受験も少しずつ始まりました。生徒はそれぞれ計画的に、多くの先生方に面接練習など繰り返し行っていただき、準備怠りなく自分の進むべき道をしっかり見据えて1日1日を大切に過ごしています。合格の便りを楽しみにしています!!

2年生は、10月21日、西部県民センターのお世話になり「地元企業セミナー2020」を行いました。地元企業21社が、工業棟中心の合計18教室を使用し20分×2回の懇談をしました。9月のインターンシップに続けて、地元企業に触れる貴重な時間を持つことができました。

1年生は、10月12日、2時間かけてのキャリア教育講話「多世代型交流授業(多様な大人の生き方に出会う授業)」を行いました。学科に関係なく1年生全員が11組に分かれて、11人の地域の社会人の各ブースを20分×3回廻り、ご自分のこれまでを振り返り、これまでの生き方や価値観についての講話並びに対話をさせていただいて、多くの刺激を得ることができました。

さらに、10月21日、ベネッセからの「進路ガイダンス」において、1学期の進路テストの概要をうけて、① 苦しいことに立ち向かえ ② 1つの頑張りを別の何かをさぼる理由にしない ③ 具体的に行動しよう ④ 今日帰ったらまず何かを実行しよう と話をさせていただきました。

また、10月22日、総合学科1年は「産業社会と人間」の授業で、20名の大人と『大人の生き方に触れる』を実施し、生徒2:大人1の対話形式を実施しました。さらに、1対1の個別の対話や、フリートークショーも入れながら、自分自身の将来を見つめる企画でした。11月23日に、TSKの『吉田くんゼミ』にて、その様子がTV放映される予定です。

それ以外にもこの10月から、1,2年生とも各学科別に、様々な現場を見学したり、研修や実習に取り組むことで少しずつ進路意識を高めていきます。

総じて、これら様々な生徒の活動においては、地域の方々に本当にお世話になっております。日頃からのご理解、ご支援、ご協力のもと、生徒を育ててもらっており、心より感謝しております。

学校としましても、生徒一人ひとりが、より進路意識を高めるような取組みを工夫しながら、進路目標の確立と実現に向けて、充実した日々を過ごせるように頑張ります!

ありがとうございました!!